

昭和51年10月29日  
酒田の町を炎が駆け抜けた―

第199回企画展

# 酒田大火40年

― つなぐ、炎の記憶 ―

平成28年10月29日(土)～平成29年1月29日(日)

**休館日** 10月～11月は無休  
12月～1月は月曜日休館  
(祝日の場合は翌日休館)  
12月29日(木)～1月3日(火)は  
年末年始休館

**開館時間** 9時～16時30分

**入館料** 大人100円 学生50円  
(土日は小中学生無料)  
11月3日(文化の日)は入館料無料



▲炎上するグリーンハウス

酒田市立資料館

〒998-0046 山形県酒田市一番町8番16号

TEL/FAX: 0234-24-6544

E-mail: sakata-city-museum@city.sakata.yamagata.jp

# あの酒田大火から40年



昭和51年10月29日に発生した酒田大火から今年で40年。猛火は酒田一の繁華街を一夜にして飲み込み、3,300人もの罹災者を出しました。大火復興地に開設された当館では、開館以来市民の皆様の協力を得て、大火の記憶を次の世代につなげるべく大火の資料を集め、保存しています。

本企画展では当時の写真や映像、当館所蔵の遺物など貴重な大火資料を展示します。当時を知る方々も、大火を知らない世代の方々も、是非ご覧ください。



▲焼け跡から出たカメラ

## 被害状況と支援

死者	1人
負傷者	1,003人
罹災者数	3,300人
罹災世帯	1,023世帯
焼失区域	22.5ha
被害総額	405億円
消防車台数	217台
消防職員出動延人数	299人
消防団員出動延人数	8,095人
自衛隊災害救助派遣	2,504人

## 酒田大火とは

昭和51年(1976)10月29日17時50分発生。中町にあった映画館グリーンハウスから出火し、台風並みの強風に流されて風下の新井田町までを焼きつき、翌朝午前5時に鎮火した。同年11月24日には激甚災害に指定された。



▲救援物資の山



▲大火後に建てられた仮設商店街



▲大沼デパート付近の焼け跡

### 協力者一覧 (50音順)

阿部辰修氏、(公社)酒田青年会議所、酒田地区広域行政組合消防本部、最上谷直義氏

## 関連企画 消防長と被災区域を歩く

当時消火に携わった消防長の説明をききながら、大火のあった地区を歩きます。

日時：11月13日(日) 午前9時30分～12時を予定

講師：酒田地区広域行政組合消防本部 消防長 土井寿信氏

定員：20名 集合場所：酒田市交流ひろば コース：柳小路～中町～資料館(展示解説)

費用：100円(資料館入館料)

申込：10月20日(木)から申込受付 申込先：資料館(0234-24-6544)まで

※雨天の場合は交流ひろば研修室にて解説を行います。

## 次回企画展予告

第200回記念企画展  
～酒田雑街道～

## 北前船とおひなさま(仮)

平成29年

2月4日(土)～4月3日(月)

春の訪れを告げる恒例の雑展示です。今回は、今年度新たに当館に寄贈されたお雛様と新たな北前船資料を公開します。